

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

生命と暮らしに寄り添い、地球との共生を実現する。

連結売上高
1,700億円営業利益
70億円当期純利益
43億円

② 中長期の経営戦略

1. ブランド選択と集中

品目数30%削減を実施。モンダミンリニューアル、バスクリン吸収合併によるシナジー創出で市場シェア奪還を推進。

3. 虫ケア用品定番化

気候変動対応で販売期間長期化に対応。廃棄ロス低減で利益率改善とキャッシュフロー改善を実現。

2. 海外成長戦略

ASEAN（タイ・ベトナムを中核に）、中国、世界約50カ国への展開。現地法人軸でグローバル人材育成と供給能力拡大を実行。

4. グループシナジー創出

バスクリン合併による使用システム一元化・オフィス統合。マーケティング投資配分見直しで販売・コスト面のシナジー追求。

③ 対処すべき課題

① 家庭用品事業の収益性改善

- ・ 原材料高騰と為替変動による原価上昇に対応
- ・ 入浴剤・洗口液の市場シェア低下を扭転
- ・ 虫ケア用品の廃棄ロス削減と利益率改善

② 海外事業の基盤整備

- ・ ASEAN地域での市場シェア向上と売上拡大の両立
- ・ 中国でのオンラインからリアル店舗への戦略転換
- ・ グローバル人材育成と現地採用の推進

③ 環境衛生事業の労働力対応

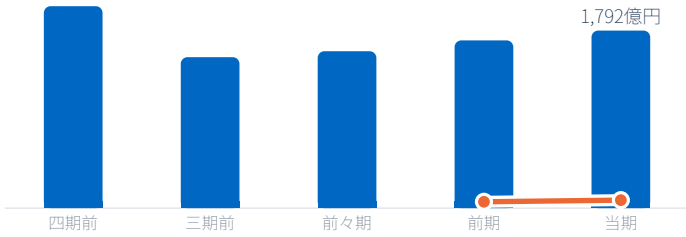
- ・ 労働力不足・コスト高騰への対策強化
- ・ デジタル活用による生産性向上と省人化
- ・ 新領域事業創出と専門性の組織的実行力化

面接で使えるポイント

- ・ 2026年1月のバスクリン吸収合併を通じたグループシナジー創出への実行力と…
- ・ タイでの虫ケア用品市場シェアNo.1獲得や世界約50カ国への展開など、アジア・グローバル成長の具体的な戦略と実績。
- ・ 環境衛生事業の7重点テーマ（人・専門性・技術力・教育・労働安全・事業基盤・事業創出）に基づく統合的な高付加価値化の取り組み…

証券コード 4985

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,792億円営業利益率
4.5%財務健康度
40点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 59.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
771万円

化学内 65位/204社

平均年齢
42.3歳

化学内 96位/204社

平均勤続
13.6年

化学内 156位/204社

女性管理職
12.6%

化学内 38位/173社

男性育休
91.0%

化学内 65位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: アース製薬から、『きき湯 ナトリウム芒硝炭酸湯』を発売 身体

